

新しい年となり、うさぎ組での生活も残すところあと3ヶ月となりました。戸外遊びでは大縄跳びや木のぼっくりなど、新しい遊びに挑戦し、「10回跳べた!」「もっとしたい」と楽しんでいる姿が見られます。また友だちとの関わりも増えてきています。うさぎ組だけでなく、ひつじ組やぞう組の友だちも一緒にバナナ鬼ごっこや増え鬼ごっこなどに「いれてー」と声をかけて仲間入りしたり、砂場で「どうする?」「ここから掘ろうよ」とやりとりを楽しみながら大きな山や川を作ったりして元気いっぱい遊んでいました。

1月は手作りの凧を揚げたり、すごろくやカルタ、コマ回しをしたり、お正月ならではの伝承遊びも楽しむ予定にしています。うさぎ組での残りの日々も友だちとのつながりを大切に、一緒に過ごすことができる喜びを感じ、心も身体もたくさん動かして関わりを楽しんでいきたいと思います。



けいどろをして、友だちにつかまってしまい、悔しくて涙を流していたAちゃん。それを見てBちゃんがAちゃんの背中をさすりながら...

Bちゃん「悔しかったん?」
Cくん「次頑張ったらいいやん」
Bちゃん「一緒にがんばろう!」

友だちの気持ちを考え、声をかける姿に心が温くなりました。

新しい年を迎えて、3学期が始まりました。寒さが一段と身に染みるこの季節。白い息を吐きながらも、思い切り走ったり大縄跳びをしたりと元気いっぱいな子どもたちです。今年度も残り少なくなりましたが、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

今月は、お正月ならではのすごろくや凧揚げ、羽根つきやカルタ、コマ回しなど昔から伝わる遊びも経験したいと思います。

また、年末に保育室の清掃や持ち物を整理する心地よさを感じたことから、整理整頓や生活習慣など、身の回りのことを丁寧にすることを子どもたちと一緒に再確認していきたいと思います。

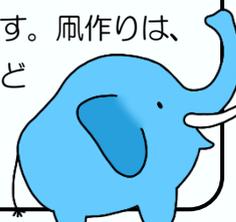
先月のお家の方へのクリスマスプレゼント作りでは、それぞれイメージしたことを様々な素材や道具を使って表現しました。今後も表現する楽しさを感じていけるように、楽器遊びやリズム遊びを楽しんだり、自分の思いを言葉にして友だちに伝える機会を設けたりしたいと考えています。子どもたちの思いや気持ちを認めることを大切にしながら過ごしていきたいと思います。



大学の森へ行くと、たくさんの落ち葉があり、子どもたちは落ち葉を集めてお山づくりをはじめました。そこに大学の清掃員さんが通りかかり、子どもたちの様子を微笑ましく見守りながら一言・・・「私も落ち葉を集めていますが、子どもたちはこんなにも楽しそうに集めてしまうのですね!」子どもたちの無邪気な姿は人の心を温かくしてくれそうです。

あけましておめでとうございます!!新しい年を迎えて、ぞう組での生活も残すところ3ヶ月となりました。先月のクリスマス礼拝では、ページेंटを通して自分の大切な役割を知り、喜びを持って表現することや、友だちと一緒に同じ目標に向かって成し遂げる達成感を味わい、みんなで支え合うことの大切さを感じることができたと思います。

1月は友だちと一緒に過ごせる喜びをたくさん感じながら、カルタやすごろく、コマ回しなどお正月遊びも楽しむ予定にしています。凧作りは、高く揚がるようにそれぞれイメージを膨らませ、色や形など創意工夫しながら楽しんでいきたいと思います。どんな凧が出来上がるのか、とても楽しみです。



乳児合同礼拝のページेंटでの出来事。礼拝前に緊張をほぐすため、保育者が手の平に「人」と3回書いて食べると緊張しなくなるよと伝えた時のこと。「ほく、緊張してないよ!」と話していたAくんが、ページेंट中にひたすら手の平に「人」と書き続けていました。その数なんと十数回!!「いつ食べるのかなあ」と見ていると、自分の出番の直前にパクリッ!!本当はとても緊張していたんだなあとはっきりするとともに、緊張を表に出さないように頑張る姿に感動しました!!